

フルパッシブ矯正の理論と臨床

— 生理的機構に調和した安定度の高い咬合をめざして

目次

推薦のことば

巻頭のことば

用語解説

1

第1章 ローフリクションシステムの基本

- 1-1. 矯正治療の変遷 002
 - ①フリクションから見る矯正治療
 - ②歴史上の主なローフリクションブラケット
 - ③結紮法とフリクションの問題
- 1-2. ローフリクションシステムの特長 008
 - ①基本概念と臨床的意義
 - ②ローフリクションブラケットの分類と効果

2

第2章 フルパッシブ矯正の基本

- 2-1. フルパッシブ矯正の特長 018
 - ①スーパーライトフォース
 - ②バーティカルロストモーション
 - ③バーティカルロストモーションによって実現するオートセトリング
- 2-2. フルパッシブ矯正の留意点 037
 - ①臨床上的の特異性
 - ②臨床上の欠点
 - ③装置開発の現状と展望

3

第3章 ブラケットとフルパッシブ矯正

- 3-1. T21 ブラケット 050
 - ①開発経緯と概要
 - ②T21の基本理念
- 3-2. 適応と治療期間 066
 - ①非抜歯矯正の適応拡大
 - ②治療期間の短縮
- 3-3. 注意症例と留意点 081
 - ①バイトが深い症例への対応
 - ②ブラケット装着の注意点

4

第4章 レベリング・アライニングとフルパッシブ矯正

4-1. レベリング・アライニング	102
①思考のフローと要点	
②臨床上の留意点と対応	
③注意事項とアドバイス	
4-2. 部位およびケースに応じた留意点	129
①犬歯のリトラクション	
②前歯のリトラクション	
③歯根吸収と歯肉退縮	

5

第5章 フルパッシブ矯正におけるアイデアルアーチ

5-1. アイデアルアーチ	158
①アーチフォームの決定	
②アーチフォームの理想型	
5-2. アイデアルアーチにおける臨床的対処	165
①要求される役割と臨床上のフロー	
②アイデアルアーチワイヤーの適用と注意	
5-3. アイデアルアーチステージまでに留意する不良な咀嚼習慣および習癖の除去	181

6

第6章 保定とフルパッシブ矯正

6-1. 保定	188
①保定の目的と考え方	
②動的平衡を保つメカニズム	
6-2. 歯列・咬合の崩壊を促進する要素と対処	196
①不良な歯牙形態や先天欠如歯	
②不健全な咀嚼習慣によって発生する顎位のずれ	
③歯を支持する歯槽骨の脆弱さ，短い歯根長	
④舌癖等の不良習癖，不良嚥下	
⑤その他の要素と対処	

Question & Answer	225
-------------------	-----

Case Presentation	247
-------------------	-----

模型舌側面観写真と撮影方法	311
---------------	-----

参考文献	323
------	-----